夕刊 常磐毎日
発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社 電話1210番
編集兼印刷発行人 吉田 甫

産婦人科 叶医院
◎第一医院…平市二町目……電三五五
◎第二医院…常磐市湯本駅前…電四〇一

政争の具に供された
下荒川の部落請負取消し問題

平市飯野地区下荒川部落に建設される県営住宅敷地埋立工事は、去る十六日の土木委員会で〝部落の負担を軽くする意味合いから、登録請負者を保証人として、部落に下請負させよう〟ということで決定されていたが、その後部落民の間から

▼部落請負では土地所有者から盛土をとらせないと言つている。 ▼部落請負ならば少くとも十万程度の保証金をとつてやらせないと心配だ。 ▼工費廿九万八千円の外に部落負担金の四万円も市から出してもらえると、誤報されている。 ▼正式契約書も取交していないのに阿部区長らは、前途金五万円を要求して来ている。 ▼工費二十九万八千円が、中途から冷害救農事業の意味で市が提供する資材（枕木、トロ、レールなど）が一万六千円相当だから合計卅一万四千円に変更となつた等の声があり、加えて市条例其の他の事情から、二十八日開かれた土木委員会に於いて審議やり直しとなり、協議の結果〝当初の予算を超過して三十一万四千円では、市条例の三十万以上の工事は登録請負者の入札でたければだめだという条項に違反するという理由で部落請負は白紙に返され、卅日午後一時から、平建設、遠藤建設、丸茂土建、磐城土建、堀江工業の五者によつて競争入札を行うことに決定した。

部落民こそ迷惑
選挙目當の策動排せ

ところが土木委員の一人である荒川部落選出の志賀伝吉市議は、この審議を不満として会議中途に席をけつて退場し、自動車をかつて部落に帰り、事を荒立てヽアジつたので純僕な部落民たちは、志賀市議の尻馬に乗ぜられて廿九日代表者らが土木課に押しかけ、課長、助役、土木委員長らを吊しあげの挙に出たが、伊藤助役らから〝部落のためを思つて処理しているのだし、明日（卅日）の入札も、当然どなたが落札してもこのふくみでやつて貰う方針だから……〟とこんこんと説明を受け、漸く納得して引あげたが、これを政争の具に供して自分の立場をよくしようとする一部市議らに踊らされた部落民こそ迷惑な話であるとして、明年四月行われる市議改選を前に軽はずみな市議連の反省が強く要望されている。

常識の問題だ
平建設社長 正木氏談

右に関し一部軽そつな市議らは〝荒川区長らが土木行政の暗黒化について市に陳情に押しかけている〟と二、三新聞社に電話で通報しこと更に事を大げさに報道しようと策したが不成功に終つたばかりか、「いわき民報」などは目下仙台出張で不在中の小沼技師と対談したなどと、デタラ目の記事を報道して読者からちよう笑を買つているが、陳情騒ぎの最中に土木課に来合せていた平建設正木昌次郎氏は

「僅か卅一万の工事では二万円のもうけをハジキ出すのは骨だ、いくら金にはきたないと噂されている強口さんだつて、四万円やるからオレに請負させろと言つたとか言わないとか、言いふらされていると言うが、常識で考えたつて恐らくそんなことはあるまい……」と語つていた。

暗黒化などない
誤解うけたは私の責任
渡部土木課長談

「部落の負担が軽くなるようにと考え、前の委員会では了承して貰つたが、その後私の説明のたらなかつたことから問題が変にこじれてしまつて、一部の人達から誤解を受けたことは申訳ない、私の責任だ、しかし暗黒化とか不明朗とかと言われるヤマしいことなど一つとしてない…」

伊藤助役談

「課長の説明不足からとんだ誤解をうけてすまない、部落代表らとじつくり話合つた結果、よく了解してくれた、卅日の入札の結果も請負者との間に、部落に下請させるということで部落のために話を進めたい、事の良否をわきまえずに、委員会中途で、席をケツてしかも自動車で部落に乗りつけて、部落民をアジつた市議もあつたと聞いている、…云々」

強口委員長談

「バカバカしくて話にならない、詳細を課長から聞かされてアキれている、前の委員会で決定したと言つて、その後色々と問題があつて正式契約もしていないのに、五万円の前渡金をくれと言つて来たというが、それでは筋が通らない部落近くの救農工事も、タメ溜工事も部落のためだと思つて犠牲を払つてやつている、条件もつけずに部落に渡たら、しめくくりが出来まいと思ひ白紙に返して競争入札とした、」

磐城土建に落札

三十日午後一時から前記五業者によつて競争入札を行つた結果、磐城土建に三十一万四千円で落札した。

平市財政委

平市財政委員会は三十一日午前十時から市役所会議室で開き、日雇労務者の夏期手当支給について協議する。

信用が先づ第一
経営者と店員のサービス教育も
常磐市のお買物懇談会

情緒豊かな温泉街常磐市のお買いもの環境を如何にしたら明るい住みよい街になるか、商店のサービス、店舗施設改善について去る二十日市内婦人会、主婦の会千名に対しお買いもの調査をした調査資料に従い、常磐市湯本公民館産業部では、二十九日午前十時から同館に市内婦人三十二、業者三十、商工会、専門店会幹部など百十余名が参加してお買い物懇談会を開催し、平商店街と対抗するには先ず宣伝力と信用を獲得し科学的店舗改造に専念するとともに店員と経営者のサービス教育が必要であるとの結論に達し散会した。

懇談内容は、

◆お買いものはどこで行うかについては、湯本五十三、平四十七、◆衣料品湯本二十三%、平十七%、◆食料品湯本十八%、平十一%、◆家具類湯本十二%、平十九%、◆商店に何を望むかサービス改善は愛きよう十六%相談相手十二%、正札販売をしてくれ十%、商品を豊富にしてくれ十六%見易い商品の展示十七%、客扱いを公平にしてくれ二十%という数字を示し、店舗施設改善には、店舗を明るくしてくれ十六%、入り易い通路をとつてくれ三十二%、清潔にしてくれ四十七%、装飾の完備五%となつており、何故平市の商店街で衣料品、家具類を買う率が上廻つているのは物価が安く品質がよいという理由で買つており、湯本で求めるのは便利で掛買いが出来るという条件になつている。

近く産業懇談會も

このような市民一般の予論から平市の商店と対抗するには宣伝力と信用を商店自身が獲得し、商店経営者の奥さん店員の感じが悪いから店員と経営者の教育が必要であることが力説され、さらに店内外の環境が出来ないから科学的な店舗を研究して照明とか採光、装飾などに重点をおいて研究し店舗施設を改善しよくすれば、客を誘導する力が出来るという結論で、今後湯の街の中小商工業に対する産業振興に貴重な資料となつた。

なお同市商工会では八月一日午後二時から湯本公民館で商工会と常磐労組の商店経営について産業懇談会を開くことになつている。

巡査部長ら新任地へ

八月一日付をもつて異動を発令された丹野吉昭巡査外十七名は三十日、平署に別れを告げてそれぞれ新任地へ赴任した。

犯人は教員の雇人
母子殺し 小堀犯行を自供

田人村の母子殺しを捜査中の植田署では三十日午前六時同村南大平字坪内植田小校田人分校教員小野万里任さん方雇人小堀昭（二〇）の任意出頭を求めて取調べを進めていたが、同日午前八時に至り小堀は犯行の一部を自供したので、植田署では殺人容疑で逮捕状を執行、迷宮入りを伝いられた難事件も事件発生十二日振りで急転解決した。

高飛びの金慾しさ

同署の発表によると小堀は十八日夜戸締りのない同家の雨戸をこじ開けて侵入、家内を物色したが、物色中に発見されて母子殺しの兇行に及んだものと言われ、小堀の興奮の落ちつきを待つて更に追究するが。

小堀は川崎市の生れ、四才のとき父と別れ、十五才で母と死別十六才のときから現住所で働いていたが、百姓がいやになり、北海道に高飛びするための金慾しさからこの犯行に及んだものだが盗みに失敗したあとは次の機会をねらつてか、平然として百姓仕事を続けていたと言う小柄な体に似合ぬ大たん不敵な男である、なお盗んだ金は千円

六段最中
郷土の誇り
世界的名曲六段の作曲家八橋検校は磐城平の生れ
六段羊羹
平駅前 平凡 電五〇九

天氣予報

（明日）東寄りの風曇り日中時々晴遅くなつて一時小雨が降りましよう
（海上）多少風波が出てきましよう。

7月15日—7月31日
◎期間中チケツトは6ケ月払◎
百円お買上毎にサービス券進呈
値下断行
新時代を作る 高級ワイシャツ エムテー印
大売出し
▶各種豊富取揃◀
指定商の店 佐川呉服店

★全店 舊盆中元大売出し開催中★ 1日➡6日まで全店七夕セール
愈々旧七夕旧盆をひかえて特に大黒屋連鎖店が皆様へ贈る絶対の御買徳品発表!!
東京本染メーカーゆかた最後の原價大奉仕
東京本染メーカー品 東京捺染柄 一ツ身ゆかた 男物ゆかた 大黒屋本店一同に集めての大原価奉仕
全店夏のプリントおつとめ市
綿プリント 50円より リツプル60円より
ブロードプリント 78円より
リツプルプリント新柄 98円均一
贈つて便利 商品券 200円より調整
皆様の利益を護る店
平本店 平支店 金坂店 湯本店 小名浜店 大黒屋

中元大売出し
ヨリ 8
御贈答好適品と夏の必需衣料を豊富に取揃へました……

リツプルプリント	120円を 80円	大人丸首	65円	婦人ブラウス	260円ヨリ
MKプリント	100円を 75円	婦人相着	70円	優良敷布	200円ヨリ
優良ギンガム	75円を 45円	婦人リツプルワンピース	650円	KUブロード 開襟シャツ	480円ヨリ
純毛格子トロピカル	950円を420円	子供ブロードワンピース	200円		

商品券御利用下さい
衣料品のデパート 鈴藤

工業誘致実現へ
内郷 産業路の整備急ぐ

市誕生と同時に新しい都市計画事業の推進に着手した炭砿の街内郷は、都市中心の環状道路とさびれゆく宮町、白水町の現存繁栄を考慮、次の産業道路開発を計画しているが、既に着工或は一部完成している ▼みまや－日渡線▼久世原－堀坂線▼榎下－鬼ケ沢線や常磐総合開発による工業用水の確保などと併せてその完成時には硅土を原料としたガラス工場、低品位炭を利用するガス工場など各種工場の立地条件も確立されるので、炭砿企業の東部移動があつても廃きよ即一大工業地帯としての新たな期待がかけられることになり、これら産業道路整備は市の将来を運命づけるものとして注目される、主なる産業道路開発案は次の通り。

▼綴－上荒川（常磐鹿島竪坑直結）▼宮－好間線（農道）▼小野田－高野線（林産道路）▼みまや－日渡線の延長▼宮－白水線（既に八十パーセント完成）

あすから夏期社會大學
各講師を囲む座談会も開く

平市尼子会主催の第二回夏期大学（夜間）は三十一日から五日間平市公会堂で開催される。

講師は漫画家近藤日出造、朝日新聞論説委員土屋清、読売新聞論説委員高木健夫、評論家中島健蔵、音楽批評家山根銀二の諸氏でいずれも言論界のベストメンバー、会費は全日を通じて百円。なお次の日程日時で名講師を囲む座談会を開催する（会費百円）

◆三十一日土屋清氏＝朝日論説委員＝午後四時から越乃家◆一日高木健夫氏＝読売論説委員＝午後四時から同右◆二日近藤日出造氏＝マンガ家＝午後三時からサロン◆三日中島健蔵氏＝評論家＝午後三時半からサロン◆四日山根銀二氏＝音楽批評家＝午後二時から越乃家。

無料法律相談所
明大学生会で8日から開設

石城、平地区出身の明治大学学生は学生相互の親ぼくと学業の増進更に地方文化の向上めざしてこのほど明大石城学生会（会長佐藤孝一君）を結成したが結成記念事業として地元各新聞社及び各種友好団体後援のもとに、同校友佐藤光将弁護士、同校先輩の市井茂、増田、秋元各弁護士の協力を得て八月八日から一週間平市、常磐市、磐城市、内郷市、勿来町で「無料法律相談所」を開設、法律百般に亘つて相談に応ずることになつた。

開拓営農推進委員會

地方事務所農地課では昨年に引きつづき不作を憂慮されている冷害対策の一環として来る八月四日午前十時から平市神谷の園芸農場に管内各市町村開拓推進員四十五名をあつめて開拓営農推進員会を開催する。

講師は農地課長鈴木吉人氏、郡病害虫防除所早川技師外数名が予定され、◆冷害の原因と冷害予想に関し今後の対策◆水稲、陸稲、雑こくに対する病虫害についてなどを講習する。

五日竣工式
平窪簡易水道

完了を急いでいた平市平窪地内の簡易水道施設工事が此の程出来上つたので八月五日午後二時からしゆん工式を挙行する。

政界の裏ばなし
尼子会で座談会開らく

平市尼子会では五日午后六時から市内大貞に読売新聞論説委員千葉繁雄氏を招き「政界裏ばなし」と題して座談会を開催する、会費は一人三百円程度で一般の多数参加を希望している。

日朝親善の夕

在日朝鮮解放救援会湯本分会では朝鮮動乱終戦一周年記念と日朝親善のため三日午后六時から常磐市湯本公民館で映画会を開く。

平工征途へ

三十一日から県営信夫ケ丘球場で開催される全国高校野球大会東北予戦に出場する平工高野球部部員十五名は山田、神谷教官に引率されて三十日午前八時三十五分平発磐越東線下り列車で勇躍、出発した。

先生と父母の會

平商高PTA湯本地区会の先生と父母の懇談会は、八月八日午后二時から常磐市湯本公民館日本間で開く。

赤痢二名

川前村上桶売字大平七五農熊谷功子さん(三)好間村上好間字小館七の二小方斉子ちゃん(五つ)の二名は廿九日赤痢でそれぞれ隔離された

割烹 開花 田町 電一三八九

夏祭りの交通禁止地区

恒例夏まつりの皮切りとして八月四日から三日間盛大に開催される〃七夕祭〃に関して平市では「交通禁止区域並に火気制限について」を発表するとともに各商店はもとより各家庭にチラシを配布、その周知徹底を要望し市民の協力を得ることになつた。なおこれについて市当局は七夕飾りの取り付け取り除きは左記の時間外に行うことも合はせて要望している、各徹底事項は次の通り。

▽自動車の交通禁止区域、一、紺屋町、一丁目より七丁目まで二、才槌小路通り三、銀座、中央、平和各通り、四、新川町通り

▽禁止時間、四日正午から午後十時まで、五日九時から午後十一時まで、六日九時から正午まで

▽火気使用禁止区域、一、紺屋町消防屯所前より五丁目まで、二、平駅前一円、三、貨物取扱所入口より平警察署前まで、四新田町通り、五、中央通り、

▽禁止火気の品名はマグネシューム並に花火、となつておりこれらの注意事項に違反すると消防法取締規定並に交通法規に該当、罰せられることになつている。

元所長自殺
カミソリでのどを切る

三十日午前六時三十分ころ平市仲町八無職長沢一郎さん(五七)は自宅八畳間で自殺を図り西洋カミソリでのどを切つて苦悶中を妻トメさんが発見し同市南町真木病院に担ぎ込んだが出血多量のため同十時ころ死亡した。

長沢さんは元食糧事務所平出張所々長をつとめていたが本年三月末退職して以来神経衰弱となつていたので病気を苦にしての自殺とみられる。

平工の活躍に期待
あすから高校野球東北大会

高校球児の夢＝甲子園球場の桧舞台を目指して今や全国各地に高校野球夏の球宴が展り開げられているが県大会は既に福商の優勝が決定、郡商、会工と共に浜通りから平工高が明日（三十一日）から県営信夫ケ丘球場で開催される東北大会出場する。

浜通り唯一の出場校平工高は県大会の疲れをなおす間もなく来るべき東北大会に備えて猛練習に練習を重ねているがシヨンをのぞいて見ると、県大会を振り返つてみると梁川高を七－一、安高を五－三、須賀川高を実に十九－五の大差で破り遂に準決勝では浜通り軍を総なめにした福商と対戦し善戦空なしく八－四で敗れたことは惜しみても余りある。

しかし県下有数の打撃のチームであることは事実でありことにダイナマイト打線と異名を持つ賀沢、高木、小野のクリーンアップトリオは素晴らしく、これにつゞいて小野、和田、猪狩らのシエアーなバツターが控えており県下高校球界屈指の打撃のチームと評されているのもこゝにある、マウンドを死守する投手小野は既に定評があり右腕から繰り出すノビのある直球とカーブは東北大会に於てもその真価を発揮することであろう、捕手に県下ピカ一と言われる強肩の賀沢がデンと控えておりバツテリは快調、以下ファストに好守好打の和田、セカンドは安島サード飛田、ショート今井、レフトに主将高木が構えておりセンター猪狩ライト草野と不動のメンバーが揃つて大会おそしと手ぐすね引いて待ちかまえている。

一部下馬評には優勝は福商のものと言われているが浜通り代表平工が持てる力を遺憾なく発揮全選手一丸となつて晴れの東北大会に見事な戦績を残すのもあながち夢ではないと思う、とに角三十一日から三日間信夫ケ丘球場の空高く白球舞い上り汗みどろ否、血みどろの熱戦は球場につめかけた野球ファンを興奮のるつぼにたゝき込むことであろう、平工の活躍に期待したい

三輪車に飛ばされ負傷

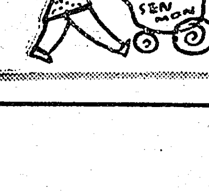
二十九日午前七時ごろ平市久保町地内県道を自転車で通行中の好間村上好間椎木平工員吉井広治さん(一八)は後から疾走して来た好間村上好間字石田七一青果物商菅原栄之助(三八)の運転する自動三輪車に追突されて横転、右手首、背中などに全治十日間の軽傷を負つた。

銘菓 平餅（ぴんぴん） 松月堂

優秀既製服 洋品
当工場にて夏期サービス注文承りマス
◎ズボン◎ブラウス◎Yシャツ
……大量入荷……
鈴木勘氏商店
第一 1町目 電1、638番　第二 平和通り 電732番

セイパンニュースNo80
蜂みつ家庭療法（その一）
凡て一回の使用量は小盃一パイ程度
一、乳児幼児の栄養補給大人の強壮剤
二、「ヤケド」の時胡麻をすり蜂蜜を混ぜ患部にぬる
三、口唇口中の荒、ガコウソーに其のままぬる
四、耳の病む時二三滴脱脂綿につけて差込中耳炎に成らずに済む
五、蜜中ルヂンがふくまれて居るので高血圧の人に最も良い
◎栄養強壮剤として甘い ◎パンにつけておいしい
今週の特売品 おいしいクロパン 特価 百匁四十五円 カタパン 〃 〃 五十円
特売を除き御買上一割引券進呈
カタクならない栄養パン
パンとオヤツの店 平製パン 電二一。一二五七

売宅地建物
福島県知事許可登録済 平宅地建物取引所
場所 駅附近及城山
不動産売買・仲介・鑑定
平市才槌小路踏切際色川材木店内電三六一番

SENMONTEN
真心こめて お贈りする
7月10日～8月1日
サンマーサービス
▶200円御買上げ毎にサービス券1枚呈上▲
2枚で…森永キヤラメル
3枚で…まるせんオリーブ石鹸
10枚で…名入特製手拭
15枚で…市内映画館観覧
20枚で…風呂敷又はビニールクロス
50枚で…白格子浴衣1反
100枚で…スタートカメラ、ビール半打 精工舎置時計
◎サービス券は8月10日迄有効です◎
御中元には－喜ばれる－ 御贈答用 チケット


石炭は常磐炭礦
夏向に煙突掃除のいらない 煙の少ない 火力の強い…徳用石炭
電話三七番 二三七番へ
一俵より御届けいたします
平市田町 常磐炭砿販売KK

皆様に親しまれて使われる
綿は
平市新川町 電四二二

肖像画は永久無変色 菊水画房